

にいがた2kmの注目情報

大 2km 大 2km 大 2km 大 2km 大 2km 大 2km 大 2km

古町ルフル広場

(中央区古町通7)



大 2km 大 2km 大 2km 大 2km 大 2km 大 2km 大 2km

古町地区の中心にできた公共空間

古町ルフルの敷地内に新しく広場ができました。屋根があるため、雨天時でもベンチなどで快適に過ごすことができます。

広場内には6カ所の電源コンセントがあり、給排水設備も整っているため、イベントの開催やキッチンカーの乗り入れができます。



広場の様子(3月18日撮影)

広場の運営事業者に聞きました



新潟古町まちづくり株式会社 川上 英樹さん

建物が立ち並ぶ古町では珍しい、とても開放的な空間です。平日もマルシェやストリートコンサートなどを開催し、市民が日常生活の中でくつろげる、新たな憩いの場にしていきます。ランチや買い物帰りにぜひ立ち寄ってください。

連載



おんかしつかさ はにゅう
御菓子司 羽入(秋葉区・和菓子)

歴史ある企業や店舗を訪ねます。

発売から106年 三色だんご

「三色だんごの発売は大正5年です。駅弁を販売する神尾商事さんと『甘味もあるといいね』と話し合い、駅弁と一緒に売りやすい折り箱に入れたと聞いています」と羽入さん。当時の旅は汽車が主流で、新津は乗換駅であったため、大変にぎわいました。「駅弁と共に旅の楽しみとして人気を博しました。今は都内の物産展などで『懐かしい』と買ってくれる人が多くいます。商品が思い出の中にあることは幸せですし、ありがたいです」



地元ならではの商品販売

まちを盛り上げる商品を積極的に作っている羽入さん。「秋葉区産の『秋葉の里白雪もち麦』を使ったおはぎなどを販売しています。もち麦はもちもちとした食感が特徴で、糖分の吸収を抑える効果が期待できると注目を集めています」。このほか、新津商工会議所青年部と連携し、SLをかたどった「しごなな焼き」を販売する予定と聞きました。SLばんえつ物語も春から運転開始です。「まちおこしにつながれば」と話してくれました。



3代目 羽入由介さん

みんなでつくろう 子どもが豊かに育つまち

スマートフォンは
こちらから



子どもの権利や、権利を保障するための大人の責務などを定めた「新潟市子ども条例」を4月1日に施行しました。新潟市は、子どもの権利を保障し、全ての子どもが豊かな子ども期を過ごすことができるまちを目指します。子どもの権利を理解・尊重し、未来を担う子どもたちの成長を見守りましょう。

問 こども政策課(☎025-226-1193)



新潟市子育て
応援キャラクター
「ほのわちゃん」

5つの権利

同条例では、子どもの大切な権利を5つの視点から定めています。

●安心して生きる権利

- ・命が守られ、尊重される
- ・愛情を持って生まれ、差別や偏見を受けない
- ・いじめ、虐待、体罰などにより心身を傷つけられない



●豊かに生き、育つ権利

- ・自分に合ったペースで生活する
- ・学び、遊び、自由な方法で表現する
- ・文化や芸術、スポーツに触れ親しむ



●自分らしく生きる権利

- ・個人として尊重され、他者との違いが認められる
- ・不平等な扱いを受けない



●身近な大人との受容的な関係をつくる権利

- ・自分の思いや願いを自由に表明できる
- ・「子どもだから」という理由で理不尽な扱いをされない

●社会に参加する権利

- ・自分の意見が生かされる機会を与えられる
- ・社会と関わるときに適切な支援が受けられる

大人がするべきこと

大人は子どもの権利を保障しなければなりません。保護者だけでなく、周囲の大人みんなで協力し、子どもの権利を守りましょう。

家庭で

- ・生活環境を確保し、子どもの立場で思いや願いを受け止める
- ・虐待や体罰を絶対にしない

保育園・幼稚園や学校で

- ・子どもが遊び、学ぶための環境を整備する
- ・虐待や体罰を受けた子どもを早期に発見し、救済や回復を支援する



地域で

- ・子どもが健やかで心豊かに過ごし、成長・発達できるような地域をつくる
- ・地域の自然を守る

子育てなどの悩みは妊娠・子育てほっとステーションへ

妊娠期から子育て期のワンストップ相談窓口「妊娠・子育てほっとステーション」の相談・支援体制を強化しました。妊娠や出産、子育ての悩みなど、気軽に相談してください。

- 強化内容 保育コンシェルジュの配置、子ども家庭総合支援拠点の設置
- 場所・問い合わせ 区役所健康福祉課